

KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2018~  
2019年度  
テーマ

国際ロータリー 「インスピレーションになろう」 R.I.会長 パリー・ラシン

地区方針 「ロータリーを信奉し、奉仕に行動しよう」

R.I. 2720 地区ガバナー 高山泰四郎

熊本グリーンRC 「手をつなごう、手をのぼそう」

熊本グリーンRC会長 本田悟士



インスピレーションになろう

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：本田悟士 ■幹事：福島和見 ■会報担当：栗山義則  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

## 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2019年4月8日】

第1339回

2018-2019年度 第31回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「友と語ろう」(クリーンRCの歌)

来訪者紹介 (本田 悟士 会長)

米山奨学生 シャルマ・ゴパル 君

友情の握手

会長スピーチ (本田 悟士 会長)

皆様こんばんは。先週はたいへん寒い中の観桜例会でしたが、それから1週間、先週末からはまた気温も上がり、この土日、あらためて花見を楽しまれた方も多いのではないのでしょうか。当クラブの松村会員が、この4年の実績を踏まえ、また皆様の力強い声援を受けて見事花を咲かせたこともよろこばしい、本日の例会となりました。

私は、先週木曜日から土曜日まで、家族で京都へ行ってまいりました。京都も桜の盛りで、嵐山、八坂神社、丸山公園、清水寺や伏見稲荷と随所で都の桜を満喫することができました。思い返すと、京都への訪問は仕事で伏見の裁判所に行って以来のこと、あらためて、全国津々浦移動の多い仕事についてものだと気づかされました。

遠くは北の青森県八戸支部から、南は沖縄支部(那覇地裁)の事件まで、、、以前は楽し

みのひとつでしたが、最近では遠方の事件は負担でもあります。

この、どこの裁判所に事件が係属するか、これが管轄の問題です。

例えば、熊本市の人と名古屋市の人とが広島市で交通事故を起こしたような場合、どこの裁判所に損害賠償請求の訴えを起こせるか(①)、熊本市の会社が、金沢市の会社から請けた工事を完成させた場合、どこの裁判所に請負代金請求の訴えを起こせる(②)か、地味ですが大事な問題です。

離婚や相続に関する調停(③)の管轄も重要です。これが管轄の争いでして、①の場合、熊本、名古屋、広島のいずれでも、②の場合は熊本、金沢のいずれでも起こせますが、③は相手方の住所地一択です。1回で済むならばまだよいのですが、期日を重ねるとなると、旅費日当がかさみますし、これを回避するために電話会議の方法によると、裁判所の顔が見えず、電話外でのやりとりにも不安がもたれます。尋問の際の当事者、証人の負担もばかになりません。

これを避けるためには、契約書上で、専属管轄の合意をしておいたり、訴訟を先んじて起こすといった対応が必要になります。

地味な問題ですが、事件が長期化することによるコストの累積は、しなくてよい譲歩や息切れにつながります。

単に主張立証すべき事実と証拠の収集(もちろん、これが一番大事ですが)のみならず、管轄にも十分に気を配れるようにしたいものです。これは、踊る舞台、あるいは戦う戦場の設定、見せ方への意識・配慮であって、どの仕

### 卓話予定

4/15 「地区・研修協議会パート2」

4/22 司法書士の方の卓話予定(山下佳介会員ご紹介)

4/29 祝日(昭和の日)の為、例会取り止め

5/6 祝日(子どもの日の振替休日)の為、例会取り止め

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>



事でも、同じようなことが言えるのかもしれませんがね。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

**幹事報告** (福島 和見 幹事)

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

①「熊本北RC創立40周年記念例会」出席のお礼状が来ております。

②「第34回 地区ローターアクト研修会」本登録の御案内

日時：2019年6月29日(土)・30日(日)

の2日間 (かんぼの宿 阿蘇)

6月29日(土) 開会式16:00~17:00

活動報告他17:00~18:00

懇親会18:30~20:30

6月30日(日) 研修プログラム 9:00~11:30

会費：16,000円 (宿泊・懇親会含む) / 宿泊なしは10,000円

■ 例会取止め・変更

<変更>

【熊本北RC】

4月25日(木)の例会は、親睦例会のため、同日18:30より割烹「火の国」にて行います。

<取止め>

次の例会は、定款第8条第1節に基づき、取止めます。

【熊本北RC】 4月18日(木)

\*但しサインメーカーキャップは致しません。

**出席報告**

(長野義文クラブ管理運営委員 (出席担当長))

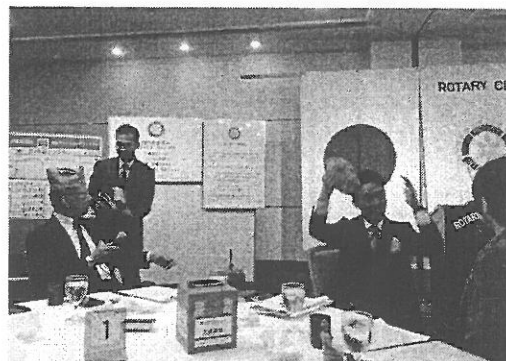
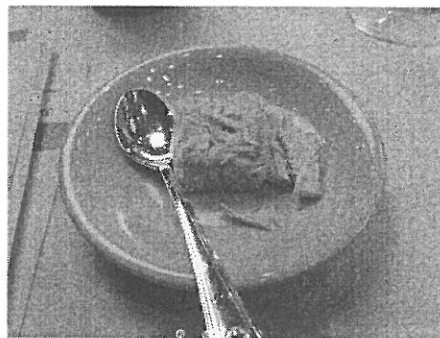
	会員総数	22名	出席率
4月8日	出席免除会員数	1名	61.90%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	13名	
3月25日	前回の出席会員数	13名	76.19%
	メイクアップ数	3名	
	修正出席会員数	16名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・3/23 熊本県ロータリー奨学会面接選考会 仙波 君			
・3/23 熊本北RC40周年式典 田中(慎)君、田中(純)君			

**委員会報告**

①「4月分米山奨学金授与及びゴパル君ネパール帰国報告」

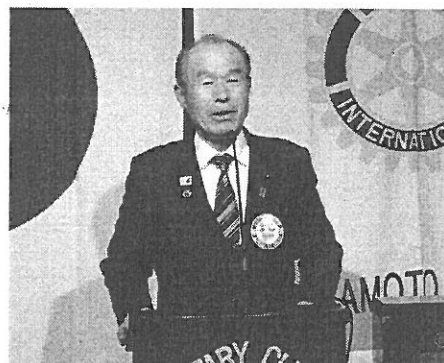
報告者：本田悟士会長よりシャルマ。ゴパル君へ授与

ゴパル君は3週間ネパールへ里帰りされたので、その帰国報告と、男性にはネパールの男性の帽子を、女性にはストールを全員に頂きました。又、ネパールのサトウキビから出来ているお菓子を頂いたので、皆で食べました。



ゴパル君より男性にはネパールの帽子、女性にはストールのお土産を頂きました

②松村秀逸会員より県議選当選の御礼とご挨拶



③今年度「第2回ほろニガ会」の御案内

報告者：河島一夫ほろニガ会世話人

日時：平成31年4月26日(金) 18:30~

場所：Asora~「阿空」(あそら)~下通店

下通のアーケードとクラブ通りの角のビル5F

会費：ほろニガ会員3,000円/ビジター10,000円

円

④熊本グリーンローターアクト例会訪問と新会員推薦

報告者：中島三千代青少年奉仕委員長  
先週4月4日（木）に4月第1回のアクト例会に参加して来ました。その際、新会員として女性1名を見学に同行し、入会をして頂きました。次週に開催される地区のアクト主催の留学生交流会にも参加するそうで、今後の活躍が楽しみです。

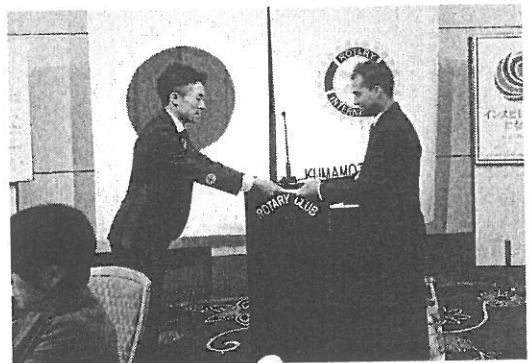


- 河野 景治 君  
「松村会員の当選にお祝いのスマイル申し上げます。県政の発展にどうぞますますご活躍下さい。」
- 山下 佳介 君  
「松村さん、上位当選おめでとうございます。今後の益々のご活躍を期待しています。」
- 十時義七郎 君、荒木 一之 君、栗山 義則 君、長野 義文 君、田中 純司 君  
「松村会員、上位当選おめでとうございます。益々のご活躍を期待します。それから、ゴバル君お帰りなさい。」

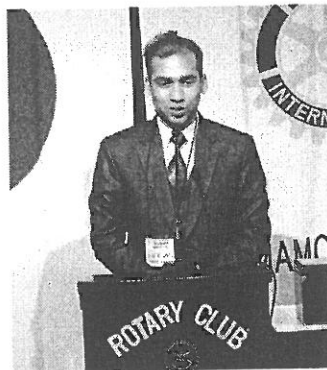
スマイル

(田中純司 会員クラブ管理運営委員 (スマイル担当長))

- 本田 悟士 君、福島 和見 君  
「松村会員おめでとうございます。この一言に尽きるのですが、選挙終わり、各所へのご挨拶やご準備でお忙しい中、例会にも参加されている姿に心から感謝してお祝いのスマイルです。それと、ゴバル君お帰りなさい。」
- 松村 秀逸 君  
「県儀選挙では、皆様方には大変お世話になりました。お陰様で立派な成績を頂き誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。今後とも御指導よろしく願いましてスマイルします。」
- 上田 観一 君  
①「松村秀逸君の2期目の当選おめでとうございます。今回は上位で当選されました。これも皆様方のご協力の賜と思えます。NHKの「当確」がなかなか出ませんでしたが、後援会の方々の情報で当確は前もってわかりましたので安心して居られました。PM11:40頃、松村君のご挨拶中、NHKの当確が出ました。皆様応援ありがとうございました。」  
②「ゴバル君お帰りなさい。又、頑張ってください。」
- 河島 一夫 君  
「松村さん、誠におめでとうございます。一段と県政に御尽力下さい。県立図書館の購買入費を増額して下さい。まずはお



米山奨学金4月分授与  
本田悟士会長よりシャルマ ゴバル君へ



米山奨学生  
ネパールからの  
帰国報告

3. 例会プログラム

「地区研修・協議会 報告」パート1

- ・中島三千代会員 (ロータリー財団部門)
- ・田中 純司会員 (国際奉仕部門)
- ・河野 景治会員 (会計部門)
- ・本田 悟士会員 (幹事部門)
- ・山下 佳介会員 (会長部門)

## ◆地区研修・協議会報告 パート1

### ◎ロータリー財団部門 中島三千代 会員

- ・補助金プロジェクトへの参加と寄付を通じて財団を支援する計画を立案し、実施する事です。
- ・グローバル補助金を活用した国際奉仕プロジェクトの実施を国際奉仕部門と連携して立案し、実行してください。
- ・ロータリー財団・年次寄付は一人当たり150ドルを目指して下さい。
- ・ポリオ撲滅運動への参加・クラブで募金活動を検討して下さい。
- ・ロータリー平和フェロー事業へのアプローチと平和フェロー候補者の発掘をして下さい。

### <ロータリー財団寄付の種類>

※4種類 ①年次基金・・・この寄付額が3年後にDDF（地区財団活動資金）として地区に50%戻る。

②恒久基金・・・運用益の地区シェア分が地区に戻る。元金はそのまなので累積寄付が多くなれば地区シェア分も多くなる。

③ポリオプラス基金

④使徒指定寄付・・・使い道をあらかじめ指定する寄付。DDFとしては戻らない。

\*高山年度の年次寄付：2019年1月現在の地区状況

- ・75クラブ中19クラブが年次寄付未振り込み。
- ・資金推進委員会から19クラブへ連絡
- ・昨年度は日本の全クラブが寄付を実行

\*瀧年度では、年次基金の寄付を7月中に実施したいとの事！

### ◎国際奉仕部門 田中 純司 会員

2019～2020年度国際ロータリー第2720地区の「地区研修・協議会」出席の報告をいたします。

部門長・委員長の挨拶の後、3クラブからの事例発表がありました。

1. 大分城西RC はケニアのナイロビでの医療支援について
2. 熊本城東RC はタイのロブリー県での小中学校への浄水装置設置について
3. 宇佐2001RC はAPUの学生との協議会設置について

これらの事例を通じてグローバル補助金申請について具体的な説明がありました。

国際奉仕の性質上、現地に2～3回赴く必要があるとの事で、我がグリーンロータリークラブに置き換えると、クラブ単独での申請はかなり壁が高いように感じました。

### ◎会計部門 河野 景治 会員

会計部会の報告申し上げます。名称は会計部会でありましたが、内容としましては

- (1) 定款細則の変更について
- (2) クラブ会計の仕事
- (3) クラブ会計の実践
- (4) マイロータリーの活用

という4項目で、会計のみならず、クラブ運営に関わる事柄についての現状確認とその認識の啓蒙～が主なことであつたかと存じました。

(1) の定款細則の変更は、2016年のRIでの規定変更に伴うもので、内容は「会計が理事会メンバーとして義務付けられたこと」「入会金の徴収明記は定款ではなく、クラブ細則で行うこと」であります。グリーンRCにおいては昨年までに、それらの変更を済ませているものでございました。地区全体においては未実施のクラブも多いようで議題に上っていたようです。

(2) のクラブ会計の仕事(3)のクラブ会計の実践については、内容としましては例年グリーンクラブの会計の活動計画と同様のものであります。地区内ではクラブ事務局員を設けてないクラブも存在するので、会計ロータリアンの業務確認のために議題が設けたと存知しました。なお、今般の大規模な自然災害の多発を受けて、地区において災害見舞金の基金を創設(地区ロータリアンから基金を積み立てる)のお知らせがありました。

(4) マイロータリーの活用については、会計業務とは直接の関連は有りませんが、地区全体においても登録数が低迷していますので、各クラブ会員への登録、登録率UPが呼びかけられた次第です。

以上、3月31日の地区協議会・会計部会の報告でございました。

#### ◎幹事部門 本田 悟士 会員

当クラブは、事務局澤田さんのご尽力ときめ細やかなフォローに支えられているため、幹事が実際に果たしている役割は絞られており、私の方からクラブ会員の皆様にあらためて報告させていただくことはございません。

7年前と同じく山下会長とのバッテリーとなります。円滑な運営を心がけ、会長を支えてまいりますのでよろしくお願いいたします。

#### ◎会長部門 山下 佳介 会員

次年度RI会長 マーク・ダニエル・マローニー氏は、アラバマ州のジケーターRC所属・弁護士・ロータリー歴39年テーマ『ロータリーは世界をつなぐ』の下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょうと述べられています。

・2720次年度地区ガバナー 瀧 満氏は中津RC所属・建設業・ロータリー歴20年テーマ『さあ、ロータリーの大海へ漕ぎ出そう』；私たちのクラブから将来の地区ガバナーを、を掲げられました。

具体的には『手を取り合って行動する世界を目指す』の下記7つの行動目標を掲げられました。

1. 会員増強に関して、革新的、戦略的なアプローチを試みる。
2. 女性会員や40歳未満の入会、ローターアクトの入会を促す。
3. インターアクト、ローターアクトとロータリアンの積極的な交流を図る。
4. 世界ポリオデーにイベントを開催し、ポリオ撲滅をみんなで夢みる。
5. 地区財団活動資金DDFを有効活用し、地域社会でのプロジェクトを増やす。
6. ロータリー財団、米山奨学会への理解を深めることで、寄付を増やす。
7. ロータリーへの認識を高め、(世界を変える行動人)キャンペーンを行う。

#### ◆次年度の主要行事

- 2019年8月26日(月) 熊本城東RC 合同でのガバナー公式訪問
- 2019年8月 9日(金) 地区大会(於: 中津)
- 2020年4月 5日(日) 地区研修・協議会
- 2020年6月 6日より ホノルルで国際大会



## 目指せパラリンピック☆ボッチャで夢を描こう☆（天草中央RC）

2019年02月27日 天草中央RC 野上 茂樹

従前より、障がい児への支援事業を通じ支援学校との協力関係を築いてきたわがクラブですが、今年は「支援学校」と「障がい者施設」、そして「障がい者スポーツ競技会」の協力を得てボッチャ教室と体験試合を開催しました。

当初は、5施設40～50名ほどの参加の予定でしたが、インフルエンザの影響で半分ほどになってしまい、試合の対戦表を変更し、ロータリアンチームを急遽4つ作って親睦をかねた体験試合+決勝トーナメント形式で行いました。

ボッチャは「障がい者でも出来る！」というだけでなく、「健常者に勝つ！」ことができるスポーツです。



試合は、1ゲーム5セットの総得点のルールのため、最低一人5回の投球チャンスがあり、思わぬ人から今日一ショットが出たりするので、小さな女の子のミラクル投球で大逆転があったりで、大騒ぎ・大爆笑の試合ばかりでした。

最初は余裕をかましていたロータリアンも試合が進むにつれ押され気味になり、いつの間にか真剣モードの戦いに。そして会場は熱い熱気に包まれました。

優勝は天草支援学校Bチーム！子供たちの晴れやかな笑顔が、充実した事業が行えた証です。

地区補助金を活用できたこともあって、体育館を全面暖房で借り切って行えたので、誰にも遠慮することなく思う存分障がい児や障がい者の人たちとスポーツを楽しめました。

またボッチャセットを各施設に寄贈できましたのでこれからもボッチャを楽しんでもらえるものと確信しています。

